

北海道天売高校 連絡船

第7号



公開授業研究

～4日間授業を公開しました～

12月15日(月)～18日(木)まで、公開授業研究が行われました。「わかる授業を行うための創意工夫」という研究テーマのもと、研究授業は7時間行い、それぞれの教員が創意工夫した授業を展開しました。

この期間中は全ての授業を公開し、保護者や地域の方に授業を参観していただくことにより学校と地域の連携を深め、また教員同士の授業参観を通して情報交換を図りました。

小規模校であり、同じ教科の教員がいないため、小中学校の先生方にも協力をいただき、同じ教科を指導する立場からの意見を聞くことのできる貴重な機会となりました。

多くの方々に参観に来ていただいて生徒たちは緊張の面持ちでしたが、熱心に授業に取り組み、学習意欲を一層高めていました。このような機会を通して教員側もスキルアップしていければと思います。



天売学「未来Ⅱ」

～一年間の成果を発表～

1月31日(土)に天売学「未来Ⅱ」が行われ、生徒たちが土曜授業である天売学で一年間学習した成果を発表しました。「歴史」、「産業」、「自然」、「観光」の4分野に分かれて、自分たちが作成したパワーポイントのスライドを用いながら、当日来校していただいた一般参加者の方々や講師の方に、今まで学習した内容を発表しました。生徒たちは今まで住んできた天売島の新たな一面や、天売島が抱える課題について考察することができました。



Kids English

～小学生が英語を学びました～

11月15日(土)に学校開放講座「Kids English」が実施されました。はじめに、UNDER THE SPREADING CHESTNUT TREE(大きな栗の木の下で)などの短めの英語の歌を歌いました。子どもたちは少しはにかみながらも英語に慣れようと一生懸命歌っていました。次に、さまざまな野菜や動物の絵を見せ、英語で何と言うのか子どもたちに答えてもらいました。小学校高学年の児童は英語を習っていることもあり、野菜や動物の英語名をかなり知っていました。また、驚くほどたくさん英単語を答えられるちびっ子もおり、英語教育の広がりを感じました。最後に、野菜や動物の絵カードを使って英語カルタをし、ちびっ子や小学生は楽しみながら英語を学びました。



体協バドミントン大会

～天高羽球部が優勝～

11月29日（土）に体協バドミントン大会が開催されました。今年度も多くの島の方が参加し、計7チームが総当たり戦で優勝を目指して戦いました。チームは3つのダブルスで構成され、1ゲーム21点で3試合行い、勝ち数の多い順に順位が決定するというルールで競い合いました。参加者は試合前に入念に準備運動をし、ケガには十分気をつけながら、時には楽しく、時には真剣に試合をしていました。特に、優勝候補チーム同士の試合はレベルが高く、熱戦が繰り広げられました。結果は、優勝が天売高校羽球部、2位が愛好会A、3位が天売中バドミントン部となりました。



体協卓球大会

～天高Aチームが優勝～

12月6日（土）に天売小中学校体育館で体協卓球大会が行われ、小学生から大人までの男女混合7チームが対戦しました。初心者同士のほのぼのした試合、卓球経験者同士の見ごたえのある試合、また、この日のために練習を積んできた小学生が繰り広げる熱戦は、高校生や大人を打ち負かすくらいで、応援する人たちも最初は小学生を応援していたはずなのに、いつの間にか大人を応援するほどでした。天高生も、腕に覚えのある卓球名人に果敢に挑戦したり、全国大会に出場した実力を見せたり、それぞれがベストを尽くして頑張りました。



体協ミニバレー大会

～天高Aチーム惜しくも準優勝～

今年度の体育協会主催ミニバレー大会は、1月24日（土）に天売小中学校体育館で開催されました。総勢44名が参加し、9チームによるリーグ戦を行いました。今年度最後の体協主催の行事に相応しい熱戦が繰り広げられました。優勝は愛好会所属の Love&Peace B チーム、2位は天高Aチーム、3位は Love&Peace A となり、週2回の開放事業でミニバレーに親しんでいる愛好会チームの活躍が目立ちました。体協バドミントン大会、体協卓球大会では天高チームが優勝していたため、屋内競技における体協大会3冠を狙える状況でしたが、結果は2位に終わってしまいました。

次年度はぜひ屋内競技バドミントン・卓球・ミニバレーの3冠を目指したいと思います。



校内レク・球技大会②

～白い息を切らしての熱戦～

2014年最後のイベントである、校内レク・第2回球技大会が12月22日（月）に行われました。前半は教室でのプレゼント交換から始まり、チーム対抗のクイズ、定番SHOW。後半は、総当たり戦のミニバレーとバスケットボール。広い体育館では凍えるような冷え込みの中、生徒と教員の3チームそれぞれが1つとなって、白い息を切らしての熱戦が繰り広げられました。年内最後のイベントでしたが、2月の3年生を送り出す予餞会へのよい弾みとなりました。

